

湯来ふるさと新聞

第162号（平成30年11月13日発行）

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

可部の町めぐりに出店

10月11日（日）、可部の町めぐりに出店しました。場所はいつもの勝田寺境内。いつものように、手づくりこんにやくや鮎飯、巻き寿司、餅、漬物、ヨーグルトなどを待ってくださっているお客さんがありました。

昨年から販売をはじめた「しば餅」。評判は上々!! ほかほかの蒸し上がりをお客さんが列になり、しば餅を手渡す準備に気を使うほどでした。



ほかほか陽気だったため、残念ながら熱々のしし汁は販売に苦戦しましたが、今年も頑張った町めぐりでした。来年もよろしくお願いします。



南公民館まつりに出店

10月28日（日）に開催された湯来南公民館まつりに、今年も「湯来プロカフェ」で出店し、コーヒーとお菓子を販売しました。



ステージ発表が終わるたびに、ドッとお客さんの波が押し寄せて来て大忙し! お客さんの波が引いたときに、ホッと一息つきながら、次の波に向けて準備するという感じでした。



子ども向けにお菓子の詰め合わせを準備しました。袋の中に「くまモン」がいて、気を引きました。メンバーのアイデアです。また来年も、おいしいコーヒーを淹れるので、湯来プロカフェをよろしくお願いします。

植物公園で森の市

7月の豪雨で森林公園への道路が損壊し、復旧していません。それで今年の「森の市」は11月4日（日）に植物公園で開催されました。

湯来プロが植物公園で出店するのは初めてです。例年ならば、しし汁、炊き込みご飯などを販売するのですが、植物公園の客層を考えると、今回はカフェをメインにした出店にしました。

人気だったのは、砂谷牛乳を使ったカフェオレです。濃厚な味の牛乳と、カップの上

のふわふわの泡、口当たりがよく、本当におしゃれでした。もう一つは「こん平焼き」です。豚肉を使って焼いた「こん平焼き」に、手作りこんにやくが入っているから「こん平焼き」。鉄板をジュージュー言わせて、おいしそうなお客さんが集まってきました。お客さんが集まってきた。「こん平焼きって何?」というお客さんの反応がありました。作っているところを見て、食べてこんにやくの歯ごたえを感じたら、納得の様子でした。味は「ソース」と「塩」の2種類! 一般的にはソースですが、意外にも「塩」がさっぱりしていて、湯来プロ一押しでした。



いつもの広い森林公園とは違うこじんまりした「森の市」でしたが、結構忙しくて、持ち場を離れることができませんでした。オーストラリアからやってきた「バオバブの木」を見

ることもなく、湯来に帰った私たちでした。道路の復旧には時間がかかるかもしれませんが、少しでも早く、森林公園が開園できるように願っています。



お知らせ

●第30回水内ふるさとまつりは、11月18日（日）に開催されます。残念ですが、今年は「大釜大こんにやく」がありません。でも、平成最後、記念すべき30回として、しし汁の振る舞い（湯来プロが担当させていただきます）、台唐餅つきなどがあります。湯来プロは、手づくりこんにやくの実演販売、こんにやくの天ぷら、炊き込みご飯、フリマの予定です。どうぞご来場ください。

●12月の定例会は、8日（土）午前9時〜11時、南公民館で行います。年末恒例餅つきは12月23日（日）に行います。